

第1回「大阪“みなと”
カーボンニュートラルポート（CNP）検討会」
会議録

日時 令和4年1月28日（金）午後4時

場所 大阪府咲洲庁舎 44階会議室

第1回「大阪“みなと”カーボンニュートラルポート（CNP）検討会」会議録

1 開催日時及び場所

日時 令和4年1月28日（金）午後4時から午後5時まで

場所 大阪府咲洲庁舎 44階会議室

（大阪市住之江区南港北1-14-16 さきしまコスモタワー（旧WTC）44階）

2 出席者

【構成員】

（団体）

大阪港運協会

大阪倉庫協会

（企業）

岩谷産業株式会社

宇部興産株式会社

ENEOS株式会社

大阪ガス株式会社

株式会社商船三井

株式会社フェリーさんふらわあ

株式会社三井E&Sマシナリー

株式会社名門大洋フェリー

川崎汽船株式会社

関西電力株式会社

岸和田製鋼株式会社

コスモ石油株式会社

堺泉北埠頭株式会社

日本酢ビ・ポパール株式会社

日本製鉄株式会社

日本郵船株式会社

阪神国際港湾株式会社

阪九フェリー株式会社

日立造船株式会社

丸紅株式会社

三菱ロジスネクスト株式会社

夢洲コンテナターミナル株式会社

(有識者)

ロジスティクス経営士 上村 多恵子

同志社大法学部 教授 黒坂 則子

【オブザーバー】

大阪市環境局

大阪府環境農林水産部

近畿運輸局

【事務局】

大阪港湾局

近畿地方整備局

3 議事

- (1) 大阪“みなと”における CNP 形成の取り組みについて
 - i 国における CNP 形成の取り組みの背景について
 - ii 大阪府における脱炭素化に向けた取り組みについて
 - iii 大阪市における脱炭素化に向けた取り組みについて
 - iv 大阪“みなと” CNP 検討会について
 - v 各港における具体的な取り組みの方向性について
- (2) 各港部会の設置について
- (3) 今後のスケジュールについて

4 経過

1. 開 会

事務局から、会議を開会する旨が宣言された。

2. 開催要綱の施行及び会議公開の確認

事務局から、「大阪“みなと”カーボンニュートラルポート（CNP）検討会開催要綱」の施行及び本要綱に基づき検討会を開催することについて確認がなされた。

また、今回に限り会議を公開とすることや、後日ホームページへの公表を行うことについて確認がなされた。

3. 配布資料確認及び出席者の紹介

事務局から、配布資料の確認及び当日出席者一覧表による出席者の紹介がなされた。

4. 挨拶

大阪港湾局長、近畿地方整備局港湾空港部長から挨拶があった。

5. 議 題

事務局及びオブザーバーから、次の議題について資料により説明がなされた。

(1) 大阪“みなと”における CNP 形成の取り組みについて

- i 国における CNP 形成の取り組みの背景について（説明：近畿地方整備局）
- ii 大阪府における脱炭素化に向けた取り組みについて（説明：大阪府環境農林水産部）
- iii 大阪市における脱炭素化に向けた取り組みについて（説明：大阪市環境局）
- iv 大阪“みなと” CNP 検討会について（説明：事務局）
- v 各港における具体的な取り組みの方向性について（説明：事務局）

<主な意見・質問等>

- 水素エネルギーに対する大阪“みなと”の具体的な取り組みについてどう考えているか。
→（事務局）水素・燃料アンモニア等の輸入・貯蔵等施設や、新技術の導入に向けた課題整理について今後検討を進めたい。
- 大阪“みなと”における温室効果ガス排出量の測定は今後予定しているか。また、堺泉北港は「水素等の大量・安定・安価な輸入・貯蔵等」を総論的に検討していく項目としているが、重点的としない理由は。
→（事務局）排出量については来年度業務委託を発注し、業者ヒアリング等で把握する予定。堺泉北港は民間バースの比重が大きく、事業者の協力を得ながら検討していく必要があるため「総論的に検討」としているが、今後具体性が出れば重点的な項目としての検討を考えていく。
- LNG バンカリングに関連し、メタネーション技術についても議論していきたい。
→（事務局）LNG バンカリング検討会の成果・検討を引き継いで活かし、LNG そのものの議論もこの先行っていききたいと考えている。

(2) 各港部会の設置について

<主な意見・質問等>

- 大阪“みなと”はエネルギーを中心とする企業群もあり、CNP 計画にうってつけと言える。供給側だけでなく、市街地での使用など需要喚起を意識してもいいのではないか。
→（事務局）部会は地域別の立地企業といった観点から設置するが、今後全体会で需給に関して議論したいと考えている。
- 当社一社では解決できない課題・技術も多く、検討の幅を広げるため親会社の構成員参画を検討いただきたい。
→（事務局）提案の趣旨を踏まえ、改めてご相談させていただく。

(3) 今後のスケジュールについて（質問事項なし）